



大阪音楽大学同窓会会報

大阪音楽大学同窓会《幸楽会》広報委員会編集

- 02 会長挨拶・2007年度総会および懇親会
- 03 第54回幸楽会推薦演奏会出演者募集
- 04 支部紹介
- 06 支部は今・リレー隨筆
- 07 同窓会報告
- 08 第41回幸楽会コンサート写真
第42回幸楽会コンサート出演者募集

Welcome to 2008年度総会

・在校生アンサンブルコンテスト
・懇親会(無料)etc.

日時:2008年4月20日(日)13:00~
場所:ミレニアムホール





「一步を踏み出す為に」



2008年度総会

日時：4月20日(日) 13時～

場所：大阪音楽大学ミレニアムホール

- ・総会後に学生アンサンブルコンテスト
皆様の1票が賞を決定！
- ・2007年度卒業の優秀生の演奏



懇親会

時間：15時～
学生食堂「ぱうぜ」

無料

- ・会員の合唱と
演奏もあります。

皆さま覚えておられますよね、校歌の冒頭大正四年豊秋に…と歌われた年に大阪音楽大学の基となる音楽学校が産声を上げました。(現在に至るまで幾多の困難を乗り越え今の発展があります)そして次々と卒業生が巣立ち、先達が幸楽会と言う立派な同窓会を作り上げました。

会員の数は三万人を超えておりました。その様な伝統ある会の会長に昨年四月の総会で承認いただき就任いたしました。

長く同窓会に貢献された木村・野口・永井会長の下、会の役目を担つてまいりました事や、又母校大阪音楽大学で声楽指導者として長く携わつて来た事等から多くの方にご支持いたいたのだと思います。

この様な重責を如何に努め上げる

かが私に与えられた大きな課題です。どうぞ皆様の絶大なご協力を心よりお願い申し上げます。

昨今、我々が学んでいる音楽が全ゆる分野で幅広く活用されています。

音楽はもともと人の為に私達の人生をより良いものにする為に；即ち人生を生き抜く豊かな力となつていています。

そんな音楽と深くかかわっている我々共通の連帯感、一体感を大切に力を合わせてまいりましょう。

又いま幸楽会が催している会員推薦コンサートや幸楽会コンサートが増々発展しますよう力を注ぎたいと考えています。

内からの努力、外からの努力を惜しまず進みたいと思っています。

私を御推挙下さった皆様にお応え出来るよう前向きに一步、一步を踏み出します。

今後三年間どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

同窓会(幸楽会)会長 矢野蓉子

・新会長選出
永井謙会長の任期満了に伴い、新会長に矢野蓉子財務委員長が選出されました。幸楽会で最初の女性会長誕生です。

・財務状況改善への方向性を新執行部は受け継ぐ

永井会長の在任中は財政的な無理を承知で幸楽会の活性化に力を注ぎ、おおむね所期の目的は達成されたと考えられます。今後は、この活力を減じることなく、財務状況の改善を図るようという永井会長の宿題を新執行部が受け継ぐことになりました。

・幸楽会役員一覧表

西岡信雄理事長、中村孝義学長の挨拶に続き乾杯の後は、あちらこちらでミニ同期会が開かれているよう状態でした。また、コンテストに参加した学生達も加わって、先輩達からの貴重なアドバイスなどに聞き入っていました。懇親会の最後は校歌の合唱で締めくくられました。なお、このときカラオケとして流した校歌の録音は、2006年の幸楽会コンサート「ベートーベン第九」の時の校歌をCDにしたものでした。

・久しぶりに大学に来ました。「懐かしい」の一言に尽きます。大阪音楽大学の名を誇りとして、恥ずかしくないように、これからもいい学生を育てて後輩を輩出していってほしいです。

2007年度総会および懇親会

・学生アンサンブル・コンテストは合唱のグループが金賞

・総会終了後すぐに、学生アンサンブル・コンテストが行われ、大いに盛り上がりました。そして、総会出席会員による投票の結果、混声合唱のグループが金賞を授いました。緻密で正確なアンサンブルと真摯な取り組みが聴衆の心をつかんだようです。

・伝統を受け継ぐ後輩達に惜しみない拍手～ミニ・コンサート

2007年3月卒業の最優秀賞受賞者による、ミニ・コンサートがアンサンブル・コンテストに引き続き行なわれました。伝統に裏打ちされた後輩達の技量に会場から惜しみない拍手が送られました。

・大盛況の懇親会
「ぱうぜ」で開かれた懇親会は昨年を上回る参加者で大変に盛り上がりました。

西岡信雄理事長、中村孝義学長の挨拶に続き乾杯の後は、あちらこちらでミニ同期会が開かれているよう状態でした。また、コンテストに参加した学生達も加わって、先輩達からの貴重なアドバイスなどに聞き入っていました。懇親会の最後は校歌の合唱で締めくくられました。なお、このときカラオケとして流した校歌の録音は、2006年の幸楽会コンサート「ベートーベン第九」の時の校歌をCDにしたものでした。

・総会・懇親会参加者の声(抜粋)
「…とっても楽しい。ここ数年毎年参加している。同級生ともなるだけ参加して会おうと約束している。短大1期生なのでこの校舎ではなく原原で学んだ。現在の立派な校舎が羨ましい。

(※委員長)

副会長	矢野蓉子
事務局長	川上孝子
会計監査	北野徹
会計	橋本義臣
総務委員会	油井美加子
企画事業委員会	岡田昇
広報委員会	井上敏典
※林誠	松尾昌美
堀陽	阪上和夫
※水谷一郎	中野彰子
下村芽美	坂口茉里
財務委員会	塩津洋子
※草野道広	山口宏美
油井美加子	田中勉
澤井宏仁	北村美奈子
水谷雅男	森宏
横川久美	阪本朋子
	日名弘見

・総会・懇親会参加者の声(抜粋)
「…とっても楽しい。ここ数年毎年参加している。同級生ともなるだけ参加して会おうと約束している。短大1期生なのでこの校舎ではなく原原で学んだ。現在の立派な校舎が羨ましい。

(短大1期生 女性2名)

・久しぶりに大学に来ました。「懐かしい」の一言に尽きます。大阪音楽大学の名を誇りとして、恥ずかしくないように、これからもいい学生を育てて後輩を輩出していってほしいです。

(70代 男性)

出演者募集!!!!!!



第54回 幸楽会推薦演奏会 出演者募集 !!

開催日時:2008年7月13日(日)午後1時開演

開催場所:ザ・カレッジ・オペラハウス

参加資格:幸楽会会員の指導する小学生・中学生・高校生

部 門:ピアノ・声楽・管弦打楽器・邦楽器の
ソロまたは各種アンサンブル
(8名程度まで/小・中・高の混成も可)

申込期間:2008年5月1日(木)~14日(水)当日必着

出演者選考:オーディションによる

オーディション

日 時:2008年6月1日(日)午前10時

場 所:大阪音楽大学

詳細ならびに申込用紙は、幸楽会事務所まで
☎06-6334-2832 mail: kougaku@daion.ac.jp
<http://www.kougakukai.net/>

**2008年度推薦入学試験結果**

大学		
学科・専攻	志願者数	合格者数
作曲学科	9	9
作曲専攻	1	1
音楽学専攻	8	8
声楽学科	19	19
管楽専攻	8	8
オルガン専攻	1	1
管楽器専攻	4	4
弦楽器専攻	1	1
打楽器専攻	2	2
邦楽専攻	0	0
合計	36	36

短大		
学科・専攻	志願者数	合格者数
作曲専攻	0	0
声楽専攻	9	9
器楽専攻	30	30
ピアノ	20	20
管楽器	10	10
弦楽器	0	0
打楽器	0	0
邦楽	0	0
ジャズ・ポピュラー専攻	13	13
ジャズ・コース	0	0
ポピュラー・コース	7	7
ミュージカル・コース	1	1
電子オルガン・コース	5	5
合計	52	52

第53回推薦演奏会に
生徒さんをご推薦いただき
ありがとうございました



第54回幸楽会推薦演奏会への
生徒さんのご推薦をお願い申し上げます

応募者
ピアノ 小学生9名・中学生8名・高校生9名
声楽 ホルン 高校生3名
ヴァイオリン／小学生2名
アンサンブル／1組 高校生1名
以上のお申込みが、支部代表者4名とともに、2007年7月22日(日)の本選に出場しました。本選では金賞にヴァイオリンの見渡風雅さん(小6)、景山映子さん推奨、ピアノの神藤一輝さん(高2)、小島時栄さん推奨の2名と、アンサンブル(ヴァイオリン松岡井菜さん(中2)、ピアノ谷村有紀さん(高2)、チエロ皆川隼人さん(高3)、北浦洋子さん推奨)が選ばれました。銀賞は3名、銅賞は3名それぞれ選ばれ表彰されました。

記の通りでした。昨年の3倍の応募者・合格者でした。少子化による入学者減少を幸楽会が力強く支えているということは数字で表れてはいるのではないでしょか。今後とも会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

2008年度入試 同窓会《幸楽会》特別推薦 結果

ホームページURL
<http://branch.kougakukai.net/>

演奏会に幸楽会の後援名義を使用される方の皆様へ
後援名義に記載する場合は
大阪音楽大学同窓会《幸楽会》としてください。
ホームページと大学の広報誌Museに使用していただいた演奏会は、ホームページと大学の広報誌Museに掲載いたします。
ただし、Museは締切りの関係で掲載できないことがありますので幸楽会のホームページまたは幸楽会事務局でご確認ください。

<http://www.kougakukai.net/>

幸楽会 特別推薦 結果

お知らせページが開設

H INFO.**和歌山県支部 支部長:新田博昭**

本年度は4月29日(祝)に和歌山県支部総会を開きます。

その際は本年度の卒業生による「ミニコンサート」が開かれます。

又5月11日(日)には第8回「リリカ・コンサート」が開催されます。これは会員の子弟による演奏会で和歌山県民文化会館小ホールで開催されます。皆様には本年度も健康に充分留意され、ますますご活躍されます様、お祈りいたします。又行事にはふるってご参加下さいます様、お願いいたします。

写真は2007年9月30日、県民文化会館での第18回幸楽コンサートの記念写真です。

**京都府中丹支部 支部長:河田英子**

私達 中丹支部は、地域の皆様により良い音楽を提供させて頂く事を目的に、日々活動しております。

2007年度も、たくさんの地域のイベントに参加させて頂き、幅広い年令の方々に演奏を聴いて頂く事が出来ました。

今まで個々に勉強してきた分野に加え、ミュージックベルの練習を重ね、クリスマスのイベントに参加させて頂く機会も増えました。

今後も会員の親睦を深めながら、活動していくと思っております。

奈良県支部 支部長:山本寿太郎

奈良県支部会員の県内における各演奏会及び指導活動は、近年特に優れた成果が見られ、同窓生として誇りに思っています。

一層の精進を願っています。恒例大音コンサートは、次の通りです。今春卒業の新人も含め、自薦他薦の出演申込みをお待ちしています。

2008年6月22日(日)1時 秋篠音楽堂

問い合わせ

〒630-8271奈良市坊屋敷町42 石原喜久子方
幸楽会奈良支部事務局

tel:0742-22-2660 FAX:0742-22-2459

姫路支部 支部長:井上敏典

姫路支部は設立以来さまざまな方のご支援をいただき、今年で10周年を迎えることになります。記念行事は「オペラ」を招いて会員との協演。5/31(土)に開催予定ですので多数ご来場ください。演奏はもちろん、ロビーでは懐かしい話しなどもお楽しみいただけると思います。

また当支部では年末のNHKで放映された第九や、地元で催された大フィルのニューイヤーコンサートのソリストとしての出演など、会員の活躍にも素晴らしいものがありました。

このほか幸楽会姫路支部は、単なる同窓会組織ではなく、地元の芸術文化振興にも役立ちたいと考え、吹奏楽の初心者講習会も運営しています。そこから県立った生徒達が、私どもの後輩となることを願い、母校の発展に繋がることを祈っています。お問い合わせは

kougaku_himeji@yahoo.co.jpまで

**福井県支部 支部長:堂田展江**

2008年の幕開けとともに県支部は今年15周年を迎えました。

昨年は会員のレッスン生による推薦演奏会5周年演奏会を「パレア若狭」で開催し、未来にはばたく子ども達の演奏を楽しみました。

支部結成15周年演奏会は10月に福井県の音楽殿堂「ハーモニーホール」で開催します。

個々に各地域で活動している会員は母校で体得した音楽技能を發揮して音楽文化向上に貢献している情報が多く入ってきます。

県支部も地道な活動ながら継続させることの意義を大切にして今後も輪を広げていきたいと思っています。

- ・総会 2008年3月23日(日)午後1時～プラザ萬象
- ・推薦演奏会オーディション 6月予定
- ・支部結成15周年演奏会 10月25日(土)午後1時

**北海道支部 支部長:明楽みゆき**

広大な北海道で卒業生達はそれぞれの地域で、元の人たちと音楽の花を咲かせています！その花の種が大音で過ごした日々で育まれたと思うと世代を超えて親近感と喜びを感じます。北海道文化財団にも大阪音楽大学北海道支部を応援して頂き、今年も益々 地域との密着した文化活動を広げて行きます。2008時計台ニューイヤーコンサート多くの市民の方々の支援で満席立見の盛況で終える事が出来ました。6月の花の季節、黄金色の紅葉の季節、今年も時計台シリーズを始め多くのコンサートや市民講座を企画して行きます。観光で北海道に来られる時は是非、企画の輪に参加して出演もしませんか？

**関東支部 支部長:東由桔子**

昨年5月、支部20周年には、丸山耕路氏のピアノ、小貫岩夫氏のテノールと、多彩なプログラムのコンサートを開催したが、今年度は、今春大音卒業の方に演奏依頼しようという事を決定。母校を巣立っていく後輩を東京でも紹介できればと願っている。

音大ひしめく関東では、同窓会として母校に寄与できる事も余りなくないが、それでも、関東に主軸をおいて活躍されている方達は年々増えている。又演奏活動ではなくても、地域のボランティアなどで地道に音楽活動を続ける人も少なくない、そんな同窓の人達と母校の為に、関東支部の存在が何かの支えとなり得たら…微力ながら、さらに足固めしてゆきたい。今後の予定

- ・3月31日(月)TUTTIフレッシュコンサート
(会員のお弟子さんの発表会)国立オリンピック記念青少年総合センター
- ・5月11日(日)第21回総会、懇親会
ホテルメトロポリタン エドモンド
- ・10月予定TUTTIのタベ(会員によるコンサート)開催
- *その他 会報発行・セミナーなど検討中

**富山県支部 支部長:新井智子**

2007年8月13日第10回大阪音楽大学幸楽会富山県支部の研究演奏会を行った。このコンサートを目指して勉強を続ける会員も多く、支部にはなくてはならない行事の一つとなっている。

役員会や総会を開いても同じメンバーになり易い中2年に1度せてお手伝いをしながら皆と話をし、平常考えている事、近況など話合える場となり活気があつて良い雰囲気である。

富山県支部は人数は少ないが自分の仕事に一生懸命取り組んでいる。

石川県支部 支部長:四柳由恵

時間の経つのが何と早い事でしょう。

今春3月23日石川県支部は「第7回スプリングコンサート」を金沢アートホールに於いて開催いたします。アンサンブル金沢の新人登竜門オーディション一次合格した吉藤佐恵さんをはじめ入澤恵理さん、田村総子さん、初出演の山窪悠美さん、川端美絵さん、大谷顯子さんがショパンやブルームズを演奏致します。又、宮嶋秀郎さんの指揮の活躍も素晴らしい飛躍があります。

会員が少ない中、地道に和やかに演奏活動が続けられることに感謝しています。

岐阜支部 支部長:久野以早夫

幸楽会岐阜支部は今年で45年目の誕生日を迎えます。誕生のきっかけは、大阪音楽大学在学生と教員による演奏旅行で岐阜県立加納高等学校を皮切りに、岐阜県下で演奏会が開催された事によります。当時学生を引率された先生から同窓会幸楽会の岐阜支部を立ち上げてはとのご提案を頂き、岐阜支部の発足となりました。その後毎年一度も休むことなく演奏会を開催していました。節目の時にはオペラや母校の教員の方々とオーケストラとの共演なども開催いたしました。

現在の岐阜支部の活動は、毎年1月上旬の推薦演奏会と8月の定期演奏会を開催しています。今年は1月13日に第35回推薦演奏会を開催いたしました。8月24日にはサラマンカホールで第45回の記念演奏会を開催いたします。なお、出演資格は岐阜支部会員で年会費納入者と岐阜支部圏内の在学生の高学年者です。



熊本県支部 支部長:鶴山法雲

熊本近郊の会員で結成した“グループWA”も演奏が喜ばれ、同じ所から2回、3回と依頼が来るようになりました。

保育園、小学校、施設等、年代がさまざまな所で演奏するので、クラシックはもちろん、童謡、アニメ、懐メロ、民謡、ポピュラーとレパートリーを広げています。

今年度も自分達が楽しみながら、音楽の楽しさを伝えていきたいと思っています。

鳥取県支部 支部長:平野美喜子

今年度は、前回2005年西部地区(米子)での第2回コンサートに続き東部地区(鳥取)での初めての幸楽会コンサートを開催いたしました。卒業してからも日々研鑽を積んでいるベテランの会員から、フレッシュな在学生まで幅広い会員が出演し、たくさんのお客様においていただいた和やかなムードでの、良いコンサートとなりました。これからも会員一人一人がコツコツと勉強を重ね、音楽の素晴らしさを体験し、そしてその楽しさを少しづつ地域の皆様にも伝えていけるよう頑っておられます。

イタリア支部 支部長:寺倉久栄

パルマでヴェルディフェスティバルが開催され、2007年の秋、やはりヴェルディとは大変ゆかりの深いミラノGRAND HOTEL ET DE MILANにてITALIA支部の会第1回を開きました。このホテルはTeatro Alla Scala座から数分のマンゾーニ通りに位置し、多くの歴史的な著名な歌手が利用したホテルとしてもですが、とりわけヴェルディのミラノでの家として(常宿のホテル)大変有名です。1901年ミラネーゼ(ミラノ市民)は晩年病床に臥すヴェルディの部屋のバルコニーを見上げて祈り続け、石畳に響く馬のひづめの音が危篤のマエストロの邪魔にならないようにと、家から羽のクッションや枕を持ち寄り、ワラと共にマンゾーニ通り一面に敷き詰めたことは、ミラノ市の歴史に残る出来事としても広く知られています。

ITALIA支部は10名で発足し、今回はミラノと近郊の市とパルマに在住の5名が集まりました。懐かしい大音時代の話に花が咲き、これからは年2回の会合を軸に一緒に音楽を楽しめたらと。春と秋に音楽家、作品又楽器などと関係のある場所で集まり日本の先輩、後輩の皆様にもITALIAの音楽ミニ情報をお伝えしていくらどと思います。将来は大音の卒業生として音楽を通して何かささやかながらもITALIA社会に貢献出来るような事も出来ればと。又同じEU内の先輩のドイツ支部やフランス支部の皆様とも交流出来る時が来れば幸せと夢は広がりました。しかし今はスタートの第一歩、先ずは会員同士の親睦を第一にITALIA支部を定着させる目的で自由な楽しい支部作りをしていきたいと考えています。フィレンツェやローマなど遠方に在住の会員の皆様ともチャンスがあればいつでも集合したいと思います。全員で会える日が楽しみです。現在はITALIA在住5年~43年の会員で構成されていますが、まだまだきっとITALIA中に長く在住されている卒業生がおられることと思います。

是非ご連絡下さい。お待ちしております。

連絡先は、ITALIA支部:

Tel 02.2826276又は3386069644迄

お願ひいたします。

幸楽会の皆様にITALIA支部よりご挨拶 Ciao !



大分県支部 支部長:中川國生

相変わらず細々とですが活動を続けています。役員も固定していますので若い会員や新しい方に引き継いでいくことが大きな課題です。

それでも昨年の支部演奏会には現役の学生さん3名に出演して頂き、とても華やかになりました。特にはじめて演奏会終了後に簡単な親睦会を演奏者のご家族も一緒に開くことが出来、とても楽しい時間を持つことが出来ました。個人的にボランティア活動で演奏を統率している会員を、支部として協力できる体制を作りたいと考えています。又昨年秋には大学で教鞭を取っていた桂直久先生が長年大分県の文化の発展に大きく貢献されたと言うことで(県民オペラ演出)県表彰を受けられました。この場を借りてご報告させて頂きます。



広島県東部支部 支部長:藤原勢子

我支部は、20周年という大きな節目を無事終えることができ、大変うれしく思っています。記念事業として、通常のさわやかコンサートに、大学から神谷徹先生をお迎えして『ゆかかなストローコンサート』をお願いいたしました。とても好評で、会場中に笑いが絶えない文字通りゆかかなコンサートができました。また、会員一同の裏方の動きもとてもスムーズに運ぶことができ、全てがうまくいったようで大変楽しい会ができました。

思えば、一時存続さえ危うい時期もあったことが、今となればよい思い出となり「継続は力なり」とひしひし感じる日々です。このまま30年40年と若い人たちに輪を広げ続けて、送りたいものです。最後に本部から、矢野会長もお祝いに駆けつけていただき、会員一同感謝の思いでいっぱいでした。



広島県支部 支部長:久保幸代

2008年1月19日(土)県民文化センター大ホールにおいてジュニア&幸楽会支部コンサートを開催しました。

観客数の増員と、若い演奏家により良いホールで演奏を行う機会を提供するという目的で、会員子弟のためのジュニアコンサートと会員のための支部コンサートを合同で行う運びとなりました。

このようなかたちでの演奏会は初の試みではありました。昨年12月22日に交流を深めるための合同練習や、ジュニアコンサートの出演者の弾き合い会も開催し、お互いの演奏に耳を傾け、意見交換など有意義な時間を過ごす事ができました。

本年度もより充実させ、会員の方々に参加して頂きやすい演奏会を開催していきたいと思っています。

岡山支部 支部長:松本義弘

2007年度の主な活動は、8月に第4回「ふれあいコンサート」と12月に第2回「ブリランテコンサート」を開催しました。前者は、岡山県出身の大音在校生と幸楽会会員による演奏会ですが、大学講師の木田雅子先生のヴァイオリン演奏も加え、会を盛り上げていただきました。後者は、県内での音楽振興と演奏家を目指す若い芽を育てる手助けをすることを目的としています。今回は大音OBの尾和さんと宮原さんにマリンバのアンサンブルをお願いし、大いに楽しませていただきました。どちらの会も満席の状態で盛会裏の内に終えることができ、お客様には心より感謝申し上げます。クワイアチャイム「奏里和」は大忙しの年でした。総会 2008年5月18日

5周年「ふれあいコンサート」 2008年11月23日
添付写真は、2007年12月12日 岡山県赤磐市立熊山病院でのクリスマス慰問コンサート参加者。100人以上のお客様で大盛況でした。



徳島県支部 支部長:中谷洋子

2007年3月18日(日)第8回幸楽コンサート、フルートの長山慶子先生を迎えて、素晴らしい演奏をして頂きました。

5月27日(日)支部推薦演奏会、審査をピアノの浅井康子先生、フルートの長山慶子先生にお願いしました。支部推薦にはピアノの佐藤裕佳(小5)さんが選ばれ、本部第53回幸楽会推薦演奏会において、銀賞を受賞しました。

今年度の予定

2008年3月23日(日)第9回幸楽会コンサート

5月中旬第15回支部推薦演奏会

6月中旬総会

総会はミニ同窓会のような雰囲気の中で行なわれています。楽しい情報交換の場として、お気軽に御出席下さい様お願い致します。



支部は NOW

徳島県支部 支部長・中谷洋子
徳島県支部の活動は、春に幸楽コンサートと県支部主催の推薦演奏会、初夏に総会と大きな行事が3つあります。今年は3月23日(日)に第9回幸楽コンサートを開催致します。当初はこんなに回を重ねることが出来るとは思ってもみませんでしたが、出演者の方は勿論、会員の皆様のご協力により開催出来ますことをとても嬉しく思っております。卒業して久しく舞台に立っていない人、今春卒業のフレッシュな人、そして現役生の力のある演奏等、皆さんのが大音で学んだことを心置きなく發揮して、舞台に立てる感動と喜びを分かち合えるよう願っております。

又私達はみんなで作る幸楽会を目指しております。役員だけの役員会からもつと輪を広げて、誰でも参加できるランチを食べながらの「ランチ会」を昨年夏と秋に試みました。出席者は10名程度

鳥取県支部

支部長・平野美喜子

幸楽会鳥取県支部は昭和54年に発会し、現在では56人の会員が県内外で活躍しています。鳥取市は母校大阪音楽大学の創立者である永井幸次先生の生誕の地であります。今年はその鳥取市で2007年9月24日(月)第3回幸楽会コンサートを開催いたしました。前回2005年、米子市のコンサートは会員のための活動の場を広げたい、大阪音楽大学の名前を地域の人々に知つてもらいたい、そして、会員同士の交流を深めたいという気持ちで企画しました。その後是非このコンサートを次へつなげていこうではないかという希望も高まり、開催の運びとなりました。演奏会ではピアノ・声楽はもちろん電子オルガンのステージもあり、いろいろなジャンルの曲を披露し、お越しいただいたお客様にも楽しんでいただけたようです。鳥取の会員は長年、名譽教授 小林峠介先生のご指導を受けて

したが、「次回のコンサートはこんなにしたら」とか、「前回のここはちょっと反省点やね」とか、食事しながらだと食事しながらだと連絡のそれなりに会話になります。そして「あの人はどうしているのかしら」と言えば、「この間の音乐会で見かけたよ」とか、連絡のそれなりに開催出来ますことをとても嬉しい思つております。卒業して久しく舞台に立つていない人、今春卒業のフレッシュな人、そして現役生の力のある演奏等、皆さんのが大音で学んだことを心置きなく發揮して、舞台に立てる感動と喜びを分かち合えるよう願つております。



したが、「次回のコンサートはこんなにしたら」とか、「前回のここはちょっと反省点やね」とか、食事しながらだと連絡のそれなりに会話になります。そして「あの人はどうしているのかしら」と言えば、「この間の音乐会で見かけたよ」とか、連絡のそれなりに開催出来ますことをとても嬉しい思つております。卒業して久しく舞台に立つていない人、今春卒業のフレッシュな人、そして現役生の力のある演奏等、皆さんのが大音で学んだことを心置きなく發揮して、舞台に立てる感動と喜びを分かち合えるよう願つております。

支部の小さな活動が大阪音大の発展にも繋がります。私達の母校、大阪音大を一人一人の協力と参加で暖かく見守つています。

したが、「次回のコンサートはこんなにしたら」とか、「前回のここはちょっと反省点やね」とか、食事しながらだと連絡のそれなりに会話になります。そして「あの人はどうしているのかしら」と言えば、「この間の音乐会で見かけたよ」とか、連絡のそれなりに開催出来ますことをとても嬉しい思つております。卒業して久しく舞台に立つていない人、今春卒業のフレッシュな人、そして現役生の力のある演奏等、皆さんのが大音で学んだことを心置きなく發揮して、舞台に立てる感動と喜びを分かち合えるよう願つております。

今回の特集は、徳島県と鳥取県です

携帯電話からのアクセス

幸楽会の各情報は、携帯電話からでも見ることができます。

幸楽会後援団義使田演奏会情報
<http://concert.kougakukai.net/>



メンバー専用サイトのパスワードが変わります。個人情報が含まれるデータ(写真等)を会員が閲覧できるようにするために、パスワード制限を設けています。会員専用ページにアクセスするためのIDとパスワードは以下のとおりです。

ID パスワード

高校一年の学年末、二年生の編入試験を受けるために味原町の学校へ行つた。小さいけれど、がつちりとした校舎から色々の楽器や声が混ざった音が、学校に近づくにつれ大きくなり心をゆさぶる様な塊りとなつて迫つて来た。音楽学校とはこんなに凄い所なんだ、と感激したのを覚えている。

永井幸次先生の授業で、ドイツ音名が速く言えなくて「音楽を勉強する人間か?」としかられたこと、野口源次郎先生の和声の時間に意味が全然分からなくて困つたこと、担任の市野先生の暖かいお人柄など昨日の様に思い出される。

高校三年の時コーラスの授業で伴奏を弾くことになった。当時楽譜は先生方の大切な財産である。今の様にコピーなど無い同じ楽譜が手に入らない。同じ楽譜が手に入らない。伴奏譜をその場で渡され息を止めて初見の勉強?をした。大変だったが私にとっては又とない勉強を毎週させて戴き有意義であった。

又初めて「第九」の伴奏譜を渡され、感激して一音残さず楽譜通り練習して行き小橋先生から「オケ伴は音取りが出来易い様に全体から必要な音を搜して弾け。正直に全部弾くななど邪魔だ。」と注意されオケのスコアを読みながら勉強した。当時年末の「第九」の演奏会は心斎橋の松竹座だったと記憶している。

書き出すときりがないが私が今も現役で仕事が出来るのは、この味原の校舎又、大学で立派な先生方に恵まれ音楽に対する真摯な思いで毎日練習を積み重ね、自分自身と向き合つて心を磨くよう又地味に自然体で自分の心に忠実にと、身をもつて教えて下さった先生方のお陰と感謝している。大学にもどれるものなら、もう一度学生として勉強したい思いで一杯である。

一生果しない道であるが一步一步着実に進んで行きたいと考えている。

次回は、竹内良治さんにバトンをお渡します。

第4回 リレー隨筆

新井 智子



幸楽会の各情報は、携帯電話からでも見ることができます。

幸楽会後援団義使田演奏会情報
<http://concert.kougakukai.net/>

幸楽会の各情報は、携帯電話からでも見ることができます。

幸楽会後援団義使田演奏会情報
<http://concert.kougakukai.net/>

藤本幸男元総務委員長

法務大臣表彰

永年の保護司としての功績により表彰されました。

新井貞子会員

文部科学大臣表彰
マリンバの普及と音楽文化の向上に大きく貢献した地域文化功労者として表彰されました。

音高昭和40年(第7期生)同窓会の報告

加藤 克雄



3月23日大阪

音大付属高校の
同窓会が久しづ
りに開かれました。

残念ながら橋
口先生はご病気
で欠席されまし
たが、安則先生を
聞んで、昔話の花
が咲きました。

途中で米山君
が大阪音大の仕
事を終えて駆け
つけて、こんな歌
知つてる???

と「村の渡しの船
頭さんは今年60
のおじいさん。」と歌い始める
なりました。

うまいえばみんな60才になつて還暦を祝う意味も兼ねての同窓会でした。
談笑にふけること3時間、最後に集合写真撮り、吹田市交響楽団指揮者米山君のタクトに合わせて校歌を歌い、お開きになりました。

小田さんと私が次回の幹事です。

4年先は長いので3年先の2010年に開きます。

川崎(岩井)さん、大河内さん藤川さん、大鷹(加輪上)さん、金子(後藤)さん 計5名が分かりません。どなたか知ついたらご一報願います。

音高昭和48年(第15期生)同窓会の報告

大藪 真紀子

「わあー、先輩お久しぶりです!」「えーと…どうな
たでしたでしょ?」30年ぶりの同窓会ですから、顔も名前も体型も変わってしまって、お互い見分けが大変です。

2006年1月に大阪音楽大学付属音楽高校

の10学年合同同窓会をしました。場所は吹田メイシアター・レセプションホール。白いグランドピアノが置いてあり、生演奏を聴きながらフルコースのお食事を頂くという、ディナーショーながらの贅沢な楽しい時間を過ごしました。演奏は幹事の牛田千鶴さんのピアノ「ミスティー」、津田公子さんのフルート「星に願いを」、斎藤奈美子さん&村上和子さんの連弾、芦田佳子さん&増木純子さんのお話を付き連弾…等々でした。

演奏の合間を縫つてお一人お一人にマイクが向けられ音楽で、あるいは音楽以外で、一生懸命生きてこられた30年の人生を語つて頂き、明日から生きる元気を一杯頂戴して帰りました。

お開きのブログ

ラムは全員のコール。初見でバランス。頭も決まり、透明且つ艶のある美しいハーモニー、何よりも心の結びつき固く、力強い大合唱で締めくくりました。



出身の皆さん、是非お目にかかりましょう!!

お問い合わせ 斎藤 0745(22)7687
大藪 070-5667-5186
makikompo@dj.pdkne.jp

同期会を開催された時は、
幸楽会事務局まで
お知らせ下さい。

☎ 06-6334-2832
kougaku@daion.ac.jp

昭和十年代の貴重な楽譜や教科書を頂きました

故 日野登美(旧姓・小林)さん(1946年専攻科卒)のご遺族の方より、昭和十年代の貴重な楽譜や教科書を頂きましたので大阪音楽大学音楽博物館に寄贈させていただきました。

丁寧に保管されていたため、保存状態はとてもよく、資料を通して当時の音大卒業生が、戦後の音楽教育に情熱を持って取り組み、大いなる働きをしていましたことがうかがわれます。

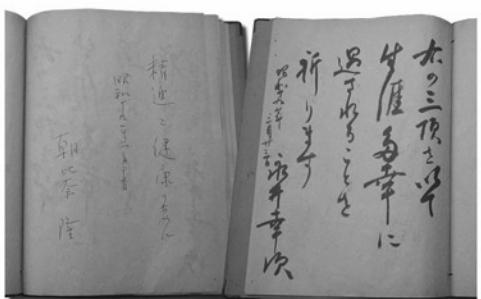
学生時代に使われていた楽譜や、教科書の数々、小林さんが卒業された時に、当時の先生方から寄せられたメッセージもありました。中には、永井幸次先生、朝比奈隆先生の直筆もありました。懐かしさ、今とは違う表紙に新鮮さを感じる方、さまざまだとは思いますが、ぜひともみなさんにこの感動を味わつていただきたく、ここで紹介させていただきます。



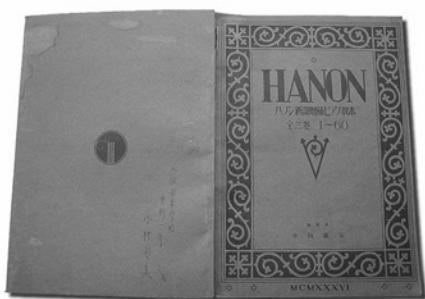
↑大阪音楽大学から発行されていた楽譜の数々



↑平井保喜歌曲集(保喜:平井康三郎の本名)



↑左から、朝比奈隆先生、永井幸次先生の直筆です。



↑ハノン教則本

第41回幸楽会コンサート

2008年2月10日(日) 12時開場 13時開演

♪オペラハウスを満たす
瑞々しいひびき♪

二月十日 ザ・カレッジ・オペラハウスで行われた第四回幸楽会コンサートは、前日に、十数年ぶりに積もった雪の残る中、定刻正午の開場前に聴衆が集まり始め、いい出足と思われましたが、残念ながら過去二年間の様には伸びませんでした。観客動員には多少課題を残したもの、演奏そのものは若さあふれる瑞々しいものでした。ほとんどの曲は物語性の濃いイメージ喚起力の強いものでしたので、現代曲が含まれていたにもかかわらず、すんなりと聴衆に受け入れられ、かつ魅了しました。



♪平綾子

ライネックのソナタは、3年次学内オーディションで演奏した曲です。その時は、残念ながら最終選考で涙をのみました。今回幸楽会のオーディションに受かり、ここオペラハウスで思い出の曲を、再演することができ、たいへん嬉しく思っています。

♪池澤由貴子

吉松隆のこの組曲は、以前出身地である三重支部コンサートで演奏したことがあります。その後、幾度かの演奏



♪矢野会長

幸楽会コンサートも回を重ね41回となりました。私自身、1回目に出演させて頂いたことを、懐かしく思い出します。今回は、フルート2人ピアノ1人のジョイントコンサートでしたが、堂々とした中にも、若き溢れるフレッシュな演奏でした。聴衆の皆さんには、きっとご満足いただけたものと喜んでいます。今後のお三方の成長を期待しておりますとともに、益々のご活躍をお祈りしています。

♪林誠委員長

の機会を持つたびにこの曲が好きになりました。今回も取り上げることにしました。平さんとは同期であり同門下でもあり、学生のころから幾度もデュエットの経験がありました。落ち着いて演奏できたと思っています。

♪久保美緒

ラフマニノフは大学院時代の研究テーマでもあり、一生かけて取り組んでいたい作家です。オペラハウスの舞台は、学生のころから幾度も経験しており、ホームグラウンドのように感じています。また、今回裏方に徹して下さったスタッフの中には、お世話になつた先生方もおられ落ち着いて演奏することができます。

♪聴衆の方(58才男性)

演奏者の皆さんと同じ年頃の娘がおり、過去にピアノを習わせていました。そんな為か、最初はハラハラドキドキして聴いておりました。演奏が進むに連れそんな心配もどこやら立派な演奏晴らしいものです。

♪聴衆の方(10才少女)

わたしはピアノを習っています。ピアノも大好きですが、フルートの高い音が好きになりました。指があんなに速く動くのと、息が苦くないのかな、びっくりしました。中学校に入つたら吹奏楽部でフルートをしたいです。

第42回

幸楽会コンサート ニューイヤー・コンサート

出演者募集!!

新春にふさわしい20分以内の演奏を募集します。

Kougakukai Concert
幸楽会コンサート

開催日時:2009年1月11日(日)午後2時開演

開催場所:ザ・カレッジ・オペラハウス

参加資格:幸楽会会員(但し在校生は除く)

部門:作曲・ピアノ・声楽・管弦打楽器・邦楽器のソロまたは各種アンサンブル
(内容・編成は自由)

申込期間:2008年6月16日(月)
~7月18日(金)当日必着

出演者選考:一次:企画書とテープ 二次:オーディション
※テープは、CD、MD、カセットテープのいずれか

オーディション

日 時:2008年9月21日(日)予定

場 所:大阪音楽大学

※詳細ならびに申込用紙は、

幸楽会事務所まで

☎06-6334-2832

mail: kougaku@daion.ac.jp

http://www.kougakukai.net/

事務局より

・2008年4月より事務局開室曜日が少しべります。
月曜から金曜 10時~17時
(土日祝日は閉室しております)
・住所やお名前が変わられたときは事務局まで連絡ください。

また、お知り合いの方で幸楽会だよが届いていない方がおられましたらお知らせください。

編集後記

矢野新会長の就任後、初めての幸楽会だよりとなります。9号をお届けします。編集作業に事務局おおわらわの1月末は、ここ大阪でも幾日か小雪が舞いました。幸楽会コンサートの前日は十数年ぶりにうつすらと積もりました。

春が待ち遠しいのですが、憂鬱な季節でありますね。今や国民病の代表である花粉症。お悩みの方も多いかと思います。ヨーグルトが良いだのテン茶が良いだの...私もいろいろ試しましたが結果マスクに頼る生活です。ところで最近のマスクはどんどん進化しています。頭頂部の淋しくなってきた私など超立体型マスクを着けると「河童やねえ」と女房に笑われています。次回4月の総会でお目に掛かれることを楽しみにしていきます。